

田矢修介議員

- (1) 行財政改革前期実施計画で取組みが遅れている理由は何か
- (2) 来年度から始まる同中期実施計画に支障はないか
- (3) 評価システムを真に機能させる為に何が必要か
- (4) 行政経営の手法として欠くことの出来ないものとするか

7 電子自治体戦略

- (1) 次期基幹情報システム等構築業務について
ア これまでの経費と比して、どれくらいの削減となったか
- (2) グリーンITへの具体的取組みについて
ア 現在、OA機器やIT機器の紙の使用量はどれくらいか
イ OA機器やIT機器の適正配置は
- (3) 文書管理システムについて
ア 事務の効率化等にどう寄与しているのか

8 中世の歴史遺産を活かした街づくり

- (1) 全国的に知らない人がいない

- 平氏の「発祥の地であること」をもっと街づくりに活かすべきではないか
- (2) 片田井戸町に、夢窓疎石の生誕の地があるのはご存知か。夢窓疎石は、津で生まれ、全国各地の名刹や国指定の名勝庭園を造った人であり、各地で夢窓疎石を評価し、大々的に宣伝され、街づくりに活かされている。津も重視し、活かすべきではないか

9 国語教育の在り方

- (1) 新学習指導要領における指導の在り方は
- (2) 確かな学力を支える言葉の力

▶救命救急センターの早期開設を（建設中の三重大学医学部附属病院新病棟）



- とは何か、言語力の育成・活用はどの様にはかれるのか
- (3) 新たに設けられた「伝統的な言語文化」と「国語の特質」への対応は

10 規範意識の涵養

- (1) 規範意識の低下が懸念されているが、公教育における「規範」とは何か
- (2) 改訂版「心のノート」の利活用は
- (3) 毅然とした対応方式である「ゼロトレランス（寛容）方式」への見解は

個人質問

おのきんいち
小野 欽市

無会派

●議案質疑●

認定第10号 平成20年度津市土地
区画整理事業特別会計歳入歳出
決算について

1 現在までの進捗と今後の進展は

問 津駅前北部土地区画整理事業の現在までの進捗と今後の進展は

答 平成14年度から建物等の移転を開始し、その進捗は平成20年度末で約81%である。施行年度を5年間延長し、平成27年度完了とする事業計画の変更を予定している。

2 進捗不明な地域への固定資産

税・都市計画税の扱いは

●一般質問●

1 新型インフルエンザ等に関する危機管理について

- (1) 流行期を迎えての対応は十分か
ア 教育委員会では
イ 健康福祉部では
ウ 防災危機管理室の取り組みは

▶一刻も早い完成を（津駅前北部土地区画整理事業）



- エ 情報共有の確度を高めるにはどのようにすべきと考えるか
 - (2) タミフル等の備蓄を各保健所や支所にすべきではないか
- #### 2 通学路等の管理に関する法律の整備が遅れているが対応は
- 3 津市としてホームページ等を活用した市民への呼びかけが安心感を生むのでは